

令和7年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

資料3

法人名	社会福祉法人 至誠会	代表者	手塚 秀夫	法人・事業所 の特徴	大田原市の南部に位置し、田園風景の広がるのどかな環境に設置されており、特別養護老人ホーム（20床）と併設されております。法人の理念は、『自分がして欲しいサービスの提供』～自分が利用したい施設を作る～ということで、住み慣れた地域でご利用者が安心して満足していただけるサービスが提供出来る様に支援させていただきます。
事業所名	小規模多機能 晴風園みどりの郷	管理者	福原 健治		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	1人	1人	1人	1人	0人	4人	0人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>本人の情報や利用開始時の関わりで気づいたことを事業所スタッフ間のツールの活用で情報共有を行う。</li> <li>毎月のモニタリングで日々の変化や気づきを集めて、ケース会議やユニット会議で本人が「～したい」を全員で確認し合う。</li> <li>ケース会議後の支援内容の変更等は、計画内容に残し全員で共有し、実践する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用前の聞き取りや情報をフェイスシートに記録し、チャット(スマホでの情報伝達ツール)の活用で職員全員が同時に把握し、共有することが出来た。</li> <li>担当者によるモニタリングは定期的に行えて、支援計画の見直しは出来ているが、人手不足もありミーティングの時間があまり取れず、「～したい」についての話し合いがあまり出来ていない。</li> <li>状態に合わせた入浴・排せつ等の介護は出来ているが、日々の業務に追われ、本人の思いをくみ取り支援に繋げるところまでの余裕がなかった。</li> <li>本人の状況変化や家族の相談に応じ、利用変更や追加利用等柔軟に対応した。</li> <li>ヒヤリ・ハット報告や軽微事故等の報告は、随時提出されて改善策も提示されているが、その都度の検討会開催までは出来ていない。</li> <li>インターネットを活用しての研修(E-ラーニング)は、毎月、個人ごとに受講できているが、外部研修会への参加までは出来ていない。</li> <li>身体拘束・虐待については、常に意識づけが出来ているが、時々、声掛けが不足してしまったり、ホールでの会話に配慮が足りない時があった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出来ている点、出来ていない点、共に多く挙げられている。</li> <li>取り組んでいるところを見える化して欲しい。</li> <li>取り組んだが達成できていない項目については、引き続き改善を図っていただきたい。</li> <li>情報共有に関する計画が多く見受けられるので、意識して取り組んでいただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご利用者の情報は、申し送りだけでなく、情報伝達ツールを活用して全職員が把握し、統一したケアを提供する。</li> <li>毎月のケアカンファレンスやモニタリング等で、本人の「～したい」の把握と実現に向けた取り組みを行う。</li> <li>ヒヤリハット報告が出た際、繰り返さないように話し合い、事故に繋がらないようにする。</li> <li>定期的に業務の見直しを行い、改善に努める。</li> <li>ご利用者やご家族に安心していただけるような声掛け・コミュニケーションに努める。</li> </ul>

<p>B. 事業所の しつら・環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染予防対策の継続実施を行い、事業所内の環境整備を行う。</li> <li>・ご家族や地域の方が来園しやすい雰囲気づくりに努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染予防対策は継続的に実施出来た。</li> <li>・施設内外の環境整備に努めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内が清潔に保たれており、環境作りに配慮していると感じる。</li> <li>・感染に100%の対策は出来ないと思いますので、今までどおりの継続実施で良いと思います。</li> <li>・感染予防に取組み、発生した場合の対応も適切に行えている。</li> <li>・職員の心配りにより、明るい雰囲気があり誰もが来園しやすい事業所であると感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃からの感染予防対策継続と、感染症発生時の初期対応で、拡大防止に努める。</li> <li>・施設内外は、常に清潔に保ち環境整備に努める。</li> </ul>
<p>C. 事業所と 地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の団体やイベントに継続して参加し、地域の方との連携が図れるよう取り組みを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内の行事への参加や施設内での季節行事を企画し、地域との関係が切れないように支援が出来た。</li> <li>・消防訓練、地区文化祭、保育園のイベント等で、地域の方との交流が出来ている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも来園すると明るい挨拶で出迎えてくれて心が和みます。</li> <li>・職員の皆様は、いつも気持ち良くあいさつをしてくれます。</li> <li>・いつも相談に乗っていただき安心して任せられます。</li> <li>・保育園との交流や広報誌の配布など、地域との関わり合いを積極的に行っている。</li> <li>・文化祭への出店など事務所PRが出来ていると思う。</li> <li>・感染症の問題など困難も多いと思われるが、引き続き積極的な地域との交流を図っていただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事への参加や保育園・学校との交流を行う。</li> <li>・地域の方に出向いていただけるようなイベントを行ったり相談コーナーを設けたりする。</li> </ul>
<p>D. 地域に向 向いて本人 の暮らしを 支える取組 み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者を取り巻く環境の把握に努め、情報共有を行う。課題等を会議で共有・検討を行い、必要に応じて関係機関に繋げていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域拡大カンファレンスにも参加して、利用者の見守り支援にも協力できている。</li> <li>・社会資源を活用し、自宅での生活が継続できるようにした。</li> <li>・成年後見制度を活用している方がいるが、制度について理解不足のところがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節に応じてイベントや誕生日会など、利用者も毎日の生活に飽きず有意義に暮らしていると思います。</li> <li>・初詣など季節に応じた場所への外出等を行っている。</li> <li>・運営推進会議等により、情報共有はある程度行われていると思います。</li> <li>・情報共有について十分に出来ないという意見が見られる。業務は多忙のことと思うが、情報共有不足により事故等に繋がる恐れも</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模多機能施設のサービスだけで支えることが出来ない場合、関係機関や地域の代表者に繋ぎ、ご利用者が安全に安心して暮らせるように努める。</li> <li>・権利擁護（成年後見制度等）も学び、必要に応じ情報提供をする。</li> </ul>

			<p>あるため、改善に努めていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議での報告などから、外出や地域交流に積極的に取り組む姿勢が感じられる。</li> <li>・利用者以外への関わりについて、具体的にどのような活動を行っているのか周知していただくと良いのでは。</li> </ul>	
E. 運営推進会議を活かした取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議での内容や利用者や家族、地域からの要望等を職員に周知し、地域の困りごとに一緒に考え、地域に開かれた運営が出来るようにしていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議や本人・家族からの要望は、直ぐにスタッフに周知したが、即座の対応や返事が遅れてしまったこともあった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の状況や事業所での取り組みなどを分かりやすく説明している。</li> <li>・事例検討して欲しい。</li> <li>・困りごと等があった場合に、気軽に相談・提案できる雰囲気運営推進会議が行われている。</li> <li>・利用者を増やすために小多機の強みを生かしてどんどん情報発信すれば良いと思う。</li> <li>・「利用者の様子」から多機能な支援が良くわかります。これらの事が外部へもっと理解されると良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模多機能で取り組んでいる事例等も運営推進会議で紹介して、サービス内容を理解していただき、地域で困っている方の紹介・支援に繋げていく。</li> </ul>
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災想定避難訓練を地域の方と一緒にいき、連携できる体制作りを継続して行っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防署員立ち合いによる消防訓練に地域の方に参加していただくことが出来た。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害があった場合に地域との連携は大事だと思います。「連携体制」よろしくをお願いします。</li> <li>・訓練に地域住民や運営推進会議委員などの参加を呼び掛け実施している。</li> <li>・運営推進会議の中で消防計画や備品の保有状況など、事業所の取り組み状況を説明する機会を設けてはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防署員立ち合いによる施設内の消防訓練に地域の方にもご参加いただき、万が一の災害時連携のための体制づくりに努める。</li> <li>・施設内で保有している備蓄品を把握して、運営推進会議でも情報提供する。</li> </ul>